105-5

問題文

混合物中の一つの成分の化学ポテンシャルは、圧力と温度が一定の条件下、混合物中にその成分を1mol加えたときの、系全体の()の変化量として定義される。()にあてはまる熱力学量はどれか。1つ選べ。

- 1. 内部エネルギー
- 2. エンタルピー
- 3. エントロピー
- 4. ギブズエネルギー
- 5. ヘルムホルツエネルギー

解答

4

解説

化学ポテンシャルとは、混合物が関与する際の、各物質の「部分モルギブスエネルギー」です。これを特に 「化学ポテンシャル」と呼び、μ でよく表されます。従って、□ にあてはまる熱力学量は「ギブスエネル ギー」です。

そもそも ギブスエネルギー とは、 G = H - TS で定義する物理量です。エンタルピー H、エントロピー S を 扱う上で導入される物理量の一つです。そして、混合物が関与する系の自発性を考える際に、全ギブスエネルギーに対する各物質の寄与が必要となるため、部分ギブスエネルギーを考えます。この部分ギブスエネルギーが、化学的には特に重要な意味を持つため、「化学ポテンシャル」という別名を持って用いられます。

ちなみに

化学ポテンシャルについて重要な関係式が $(d\mu/dT)p = -S$ です。

以上より、正解は4です。